

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371100849
事業所名	ヒューマン介護グループホームなごみの里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、地域情報は回覧板、推進会議などで収集し、敬老会に参加している。 地域住民が集う「陽まわりの家」へ出かけ、着付け、野菜の栽培等交流、親睦をしている。 散歩時などでの会話、声掛け、挨拶など日ごろから交流がある。 施設の避難訓練に地域の参加があり密接な交流がある。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域、行政、利用者家族等の参加のもと、事業所の取組み報告、参加者からの意見、提案、要望等を収集している。 避難訓練の誘導方法、利用者の日常を写真等で紹介し状況を解りやすく報告する等、提案を受け、会議の運営方法、情報共有の方法等改善している。 地域情報の収集、参加への協議等している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） いきいき支援センターと、日常的に施設の状況、取組み報告等、道場的に交流がある。 市、県の研修、事業所連絡会での勉強会などでの、参加、研修を行っている。 区の福祉課とは、日常的に交流、連絡し、相談、連携がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 家族意見、要望等は、推進会議時、面会時等機会をとらえ、聞き取り、収集している。 利用者の要望等は、就寝時間前等、にゆっくり聞き取り、ケア、運営に反映している。 毎月「たより」を発行し、状況を報告している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○			